

1%ピオクタニンブルー液

実施内容	病変部位の染色のための1%ピオクタニンブルー液の使用
対象者	当院で消化管内視鏡検査および治療を受ける患者
承認日	2023年5月22日
対象期間	永続的に使用
使用目的	病変部位の染色のためにピオクタニンという色素を用いる場合があります。ピオクタニンは国内では医薬品として市販されていないため、ゲンチアナバイオレットという試薬を原料にして当院の薬剤部が院内製剤として作成した溶液を使用します。
予想される不利益と対策	ピオクタニンの臨床使用に際しては、海外(カナダ保健省)において、動物実験でピオクタニンを経口的に摂取した動物に発がん性を認めたことが報告されています。しかし、国内の医療現場では一時的に局所使用することが一般的であり、これまでピオクタニンは、臨床の現場で永く使用されてきましたが、発がんの報告はありません。従いまして、当院におきましては、その使用による患者の利益が不利益を上回ると判断される場合、必要最小量の使用にとどめ使用いたします。
お問合せ先	利根中央病院 住所：群馬県沼田市沼須町 910-1 電話：0278-22-4321（代表） 薬剤部